

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S24 -	施策名	公共物の管理と移行			
担当部課	建設部土木課		関係部課			
基本情報	総合計画	基本方針	2	リリモでにぎわい交流するまち		
		分野別項目	1	魅力ある市街地を創り出す		
		施策の進め方	-			
	まちづくり行程表	フラッグ	F1	「つながり」～一人ひとりに役割と居場所があるまち～		
		政策分類	1	住民の力を生かした新しい役割分担の仕組みをつくる		
その他(関係法令、要綱等)	-					
施策開始の背景、経緯等	街路樹の適正管理は毎年維持修繕工事で行っているが、落ち葉等の問題について対応が遅れている状況である。そこで、アダプト制度を活用し街路樹の草刈り、水やり及び落ち葉拾いについて市民の力を借りて、適正な管理を行うことにより、緑豊かな美しいまちづくりを目指す。					
施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 街路樹の草刈り、水やり及び落ち葉拾いについて、市民が互いに協力しあい実施する。				
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 街路樹を適正に管理する市民(個人)又は団体				
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 街路樹の草刈り、水やり及び落ち葉拾いについて、市民により適正に管理する。				
	施策に係る主なコスト	① 特になし	千円	②	千円	
目標・成果推移	施策に係る取組	28年度	29年度	30年度	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
	A	目標	目標	目標	目標	目標
		実績	実績	実績	実績	実績
	B	目標	目標	目標	目標	目標
		実績	実績	実績	実績	実績
	街路樹の市民による管理	制度を構築するため、他市町等の実施状況について調査する。	自治体に聞き取り調査を行い、どこまで市民管理が可能かを協議する。	市民管理アダプト制度について、西及び北小学校区からモデル的に先行し、準備が整い次第活動を実施する。	実施地区を拡大し、街路樹の草取り、水やり及び落ち葉拾いを市民が互いに協力して実施する。	市内全域で街路樹の草取り、水やり及び落ち葉拾いを市民が互いに協力して実施する。
長久手市の参考となる愛護会及びアダプト事例を比較表にまとめた。	聞き取りについて、外部調査1回、西小学校区まちづくり協議会1回、北小学校区自治会連合会1回実施					
環境変化	他市町での取組状況や施策を取り巻く環境変化	(他市町における同様の取組での特徴的な点、制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) 他市町では、街路樹の管理に対して一定の報酬を払う(愛護会)や無償(アダプト制度:清掃用具は支給又は貸与)があり、管理の体制は様々である。				
改善状況	前年度からの改善点	(何をどのような状態に改善したのか) 地元自治会等に聞き取りを行い、市と市民の考え方のすりあわせを行った。				
評価	目標達成状況	(目標・成果推移に対する達成状況や進捗状況など) 街路樹の市民管理制度について方針が固まり、まちづくり協議会、自治会連合会からの聞き取り調査も実施できた。				
	課題	(目標達成状況を踏まえ、課題を整理) 街路樹の市民管理制度の導入は当市において初めての試みであり、まずは多くの市民に触れる機会をつくることかつ身近な制度となることが重要である。				
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 業者の委託範囲を変更してもトラブルなく管理ができる作業の分担を考えていく。				